



AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS

# THE Y'S MEN'S CLUB OF K O B E

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

CHARTERED FEBRUARY 17 · 1930



- ブラザークラブ：高雄（台湾） チェンマイ（タイ） 米子（西日本区）
- 国際会長主題：すべての世界に出て行こう—イクステンション、イクステンション、イクステンション
- アジア会長主題：未来を始めよう、今すぐに—ひとつのアジア、世界はひとつ
- 西日本区理事主題：志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょう
- 六甲部部長主題：さらなる交流、さらなる国際、さらに活発な六甲部へ
- クラブ会長主題：クラブの伝統を踏まえ、それぞれの役割を楽しみながら、全員参加でクラブの新しい「顔」を皆で作ろう。そして、クラブに、沢山の新しいメンバーを迎え入れよう。

## 2013年9月

## Menette 強調月間

### 今月の聖句

「人は皆、草のようでその華やかさはすべて、草の花のようだ。草は枯れ、花は散る。しかし、主の言葉は永遠に変わることがない。」

これこそ、あなたがたに福音として告げ知らされた言葉なのです。

ペトロの手紙(1)1章24、25節

### 9月10日(火)第1例会

場所：三宮 YMCA 第3会議室 (旧サイコー亭)

ドライバー 長内靖子メネット会長

メネットソング

聖句朗読・開会祈祷 橋本和子メネット

[プログラム]

・ゲストスピーカー：石田英子氏

はんしん自立の家 施設長

ひょうご障がい福祉事業協会 理事

「障がいのある方と共に」

・事務連絡・ハッピーバースディ

閉会点鐘 20時00分 長内靖子メネット会長

### 9月誕生日おめでとう

1日 山本 亮司 25日 名田 敦子

8日 城 邦子 25日 橋本 正晴

13日 橋本 和子 27日 大塚 章信

23日 長内 靖子

### 8月在籍者

19名

内功労会員

1名

合計 19名

### 8月出席者

メン 12名

メネット 5名

コメット 0名

ゲスト 9名

合計 26名

### 8月出席率

67%

(含メイキャップ)

前月出席率

72%

### 8月分BFポイント

切手 0円

現金 0円

### 本年度累計

切手 0円

現金 0円

### 9月24日(火)第2例会 19:00~

◎10月以降例会の詳細確認

◎今後のクラブ運営について

◎その他事務連絡

第2例会においても、重要な議題を協議し決めてゆきます。都合をつけて出席をお願いします。

会長 進藤啓介

副会長 長内建佑

井出 浩

会計 森 章一

書記 鶴丹谷剛 山本亮司

連絡主事 山本亮司

口座番号 三井住友銀行三宮支店 普通預金No. 1494643 名義人 神戸ワイズメズクラブ 会計 橋本正晴

例会：第1例会 毎月第2火曜日 18:30 第2例会 毎月第4火曜日 19:00

## 会長メッセージ 例会開催場所

進藤啓介

8月は、例会開催を来年以降の開催場所の下見をする主旨の下、初めてANAクラウンプラザホテルで開催しました。私にとってはイベント例会をのぞいて、初めてのYMCA以外の場所での例会開催となりました。

第一印象は、六甲部長をお招きしての例会であったこともあり、なかなか緊張感があっという間なものだな…と思いました。確かに例会備品の準備、搬入等YMCAでするのは違い手間もかかりますが、たまには場所を変えるのも、良い意味での刺激があっという間なものだなと思います。

さて、来年4月以降は、新会館が出来るまでYMCAはもう使えません。半年かけて、我々が2年～3年の間、落ち着いて例会

が出来る場所を是非探したいと思います。先日は、山口さんに同行頂き「三宮東急イン」と「市立青少年会館」を下見しました。まだ具体的なプランは受けてはおりませんが、費用、足の便、食事、部屋の広さ等々考えると、それぞれ「帯に短し、襷に長し」といったところで、最適会場を見つけるのはなかなか大変なことだと思わざるを得ません。

現会館が解体に入ると、YMCAの新会館が出来る迄の間のYMCA仮住まいの問題もあります。又神戸西クラブも我々と同じ課題を持っていらっしゃると思います。そうした条件も踏まえながら探していきたいと思います。是非、皆さんのお考えもお聞かせください。

## 8月13日第1例会報告

城 純一

8月例会は、六甲部長の公式訪問例会で初めてANAクラウンプラザホテルで開催することができました。ホテルの海老さんの世話でバイキングレストランで個室を6時から7時まで借り切りすることができ、会食が始まるまでの時間、落ち着いた例会を持てました。

六甲部からの公式訪問者は、山田部長、大野書記、小野EMC主査の3名で山田部長から西日本区並びに六甲部の情勢などについて報告がありました。また小野主査からは、先般マニラで開催されたアジア地区大会の報告がありました。

当日のメインスピーカーは、神戸YMCA総主事の水野雄二さんで神戸YMCAの現状

と将来計画、特に本館の建替などについて、昔の生田神社西にあった建物の事から新計画について約15分にわたりお話がありました。資金計画についてのことに触れませんでしたが大規模建設計画に伴う資金計画が一番重要ですので、会員に応分の負担があるのかないのかについても、是非しっかりとした立案をしていただきたいと思います。

8月例会は、10月のEMC例会で入会式を予定している5名の方に参加していただけました。10月例会であらためて紹介しますが、阪田昌三さん、中道基夫、京子ご夫妻、山根泉さん、上坂資次さんの5名の皆様のご参加に感謝いたします。

### <今月の聖句に添えて>

野の草を見ていると、本当に美しい花を咲かせています。人の生涯もそのようなもので、華やかで美しいことを喜び、また誇りとしていることがあるのでは。でも花が枯れるように、人の生涯もあつと言う間に終わりを迎える。しかし神の言葉に寄り沿って生涯を送れたならこれほど大きな喜びはない。

(山根貞夫司祭@神愛修女会・深和ホーム)

## ♪メネットよりお知らせ♪

参加してください

1) 9月7日(土)六甲部部会&神戸ポートクラブ25周年記念例会へご出席の方へ

13時~14時(受付12時30分)メネットアワーにご参加ください。

### ともに歩み続けて~たいせつなキミ~

自閉症の息子さんを育てている3人のお母様にお話を聴き、理解と想いを分かち合いましょう。

2) 9月27日(金)~30日(月)10~17時

(最終日は16時まで)

“きらりと輝くアート展”(障がいのある方々の作品展)

芦屋市民センター3F多目的ホール(ルナホール隣)

メネット事業主任(東広島クラブ)谷本久美子氏のメネット事業プロジェクト「障害のある方々の創造性や可能性についての理解を深める」の意向を受けて、六甲部五十嵐メネット事業主査共々、六甲部メネットが一つになって行う事業です。

神戸クラブからは、川崎さん、京極さんのご協力のもと、なかよし工房、ネットワーク神戸WA、青陽東絵画教室から展示していただけます。

どうか、時間の都合をつけてご覧ください。

## お知らせ

### ▼地域奉仕・環境事業から

「ネットワーク神戸」への古本寄贈数は、現在、約100冊です。

続けて、ご協力ください。

(1回目回収 9月末まで)

(山口 徹記)

集めたい本

### 実用書

資格・語学・法律・政治・宗教・健康・美容・病気・ダイエット・自己啓発・趣味系・スポーツ・芸能・ファッションなど

### 雑誌

大きいめの女性雑誌・鉄道・特化物など

### 専門誌

政治・経済・法律・医療・福祉など

### 児童書

以上、各メンバー宅で回収くださって、山口メンまでご連絡下さい。取りにご自宅までお伺いいたします。(再掲)

### ▼ジャガイモファンド

価格：ジャガイモ(男爵)

10キロ入り 1箱 2,200円

配達日：9月28日(土)

[予備日9月29日(日)]

申し込み締切日：

9月12日(木)

### ▼瀬戸山陰部第12回部会

姫路グローバルクラブ創立20周年記念式典

日時：2013年10月12日(土)13日(日)

10月12日14時~

場所：中村荘(姫路市家島町男鹿)

登録費：10000円

登録締切：9月20日



# Kobe Menettes

Declared March 10・1965

## キャンプしませんか

尾上美絵

この夏、高校生の姪、母、そして私、3世代の女子(?)3人で1泊2日のキャンプに行きました。母は今回77歳にしてのキャンプデビューですし、できるだけ簡単なキャンプにしようと考えました。

行き先は三田市野外活動センター。初夏には蛍が舞い飛ぶ清流のそばのキャンプ場です。私たちはキャンプ用品と食材を車に積み込み、家から30分で早くも到着。川に足をつけて涼んだあと、設営開始。と言ってもタープ(日よけのシート)を張って椅子とテーブルを並べてできあがりです。

夕食は、フライパンをカセットコンロにのせて、ミニステーキを焼きました。それに、家から持って行ったサラダとおにぎり、チーズ、トマト、アボガド、くだもの、スイーツ。ひとりずつプレイスマットを置いて、飲み物はちゃんとグラスに入れて、キャンドルもつけてちょっとおしゃれに楽しみました。

お風呂は日帰り温泉に足をのばしました。勝手に「美人の湯」と命名。宿泊は木立の中のちいさなバンガローです。フローリングにお布団を敷き、涼しかったので毛布をかぶって寝ました。

こんな「楽チンな」キャンプでしたが、日暮れにはひぐらしの声をきき、夜には満月を見ながら涼み、朝は鳥の声で目が覚める、そんなアウトドアのキャンプならではの楽しみを変わず体験することができました。

思えば、私の初めてのキャンプ経験は、小学生のとき六甲山の高山植物園での日曜学校のキャンプでした。生まれて初めてテントで寝たこと、とてもわくわくして嬉しかったのを今でも

覚えています。

大学生のときは余島キャンプのリーダーをしたので、夏休みや春休みには神戸よりも余島にいる方が長く、まさにキャンプ漬けでした。神戸ワイズの川崎さんと一緒に、子どもたちのプログラム「カヌートリップ」で余島からカヌーを漕ぎ出しあちこち行きました。4人乗りのカヌー、みなでパドルを動かすと水面をすべるように進みます。海の風を顔に感じ、カヌーに当たる波の音を聞く、とても素敵な経験でした。

そして社会人になってから今に至るまでも、懲りずにキャンプ、キャンプ。

キャンプでは、良くも悪くも予期せぬことが起こります。越前三国ではクツワムシの大合唱に悩まされました。隠岐の島ではサザエまつりの翌週だったので海に入り拾っては食べ放題でした。川湯温泉では朝6時に売店のおばさんの大音響アナウンスにびっくり。平湯ではおいしい鰻井屋さんを見つけ通いました(宮本輝さんの小説にそのお店が出てきます)。佐用では夜中にお猿さん達のキーキー叫ぶ声が出て身構えました。能登ではなぜかキャンプ場管理のおじさんと一緒に宴会することになりました。

大人のキャンプの楽しさは、日常と違う時間の流れに身をおけることだと思います。空を流れる雲や薪の火をじっと見つめたり、時間をかけて道具や食事を作ったり。そして何より自然の真ん中にすっぽりと身を置き、まわりの自然に感覚を向けて自分もその自然の一部であることを感じる。その時間はたいへん貴重な瞬間だと思っています。

今度、いっしょにキャンプしませんか？